

総務省「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」シラバス

講義【事前学習】

4つの講義（録画）を、事前に各自で視聴してください。

内容・講師（敬称略）		目的
講義1) 90分	<p>テレビジョン放送において手話通訳を行う際に必要となる表現技術</p> <p>講師：江原こう平（東京手話通訳等派遣センター 事務統括・日本テレビ「NNNニュースサンデー」手話通訳者・手話通訳士）</p>	手話表現の考え方の確認とその習得。
講義2) 60分	<p>テレビジョン放送において手話通訳として心掛ける身だしなみ</p> <p>講師：柳喜代子（認定NPO法人障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」ディレクター・手話通訳士）</p>	テレビ画面における手話通訳の身だしなみを考える。
講義3) 60分	<p>テレビジョン放送における手話表現 ～コロナ関連手話の紹介と解説～</p> <p>講師：大杉豊（日本手話研究所事務局長）</p>	標準手話の考え方の確認とその習得。現状に即し、新型コロナウイルス感染症関連の手話単語の表現方法についても学ぶ。
講義4) 60分	<p>ろう者にニュースを伝える ～テレビキャスターとして心がけていること～（予定）</p> <p>講師：赤堀仁美（日本手話研究所外国手話研究部研究員・NPO法人手話教師センター理事・手話教師・明晴学園幼稚部主任・NHK手話ニュースキャスター）（予定）</p>	テレビキャスターや手話講師等幅広く活躍し実績のあるろう者から、見る側のろう者にわかりやすい手話表現や表情等について、経験を踏まえた話を聴くことにより、状況に応じたより適切な手話表現を学ぶ。
備考		

総務省「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」シラバス

実技【1日目】 ※受講は①②のいずれかの日程を選択してください。

①2021年1月10日（日）10:00～15:15

②2021年3月20日（土・祝）10:00～15:15

講師団 ※敬称略・順不同

中西久美子（一般財団法人 全日本ろうあ連盟理事）

江原こう平（東京手話通訳等派遣センター 事務統括・日本テレビ「NNNニュースサンデー」手話通訳者・手話通訳士）

柳喜代子（認定NPO法人 障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」ディレクター・手話通訳士）

重田千輝（認定NPO法人障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」ディレクター・キャスター）

題材 ※以下題材より一人1題材を選び、事前に自己録画し提出してください。

以下の題材で、ご自身の手話表現をされた録画をお持ちの方は、それを提出いただいても構いません。

題材1) ローカルニュース番組

題材2) 全国ニュース番組

題材3) 新型コロナウイルス首長会見

題材4) その他教養番組等

内容		目的
導入 10:00～10:15	開会挨拶・はじめに	
実技① 10:15～11:30	一人ずつ順に、「自己録画上映（3分）・自己評価（2分）・（講評10分）」を行う。	手話付与の体験と、講評をふまえて手話表現の向上をめざす
ストレッチ体操 11:30～11:35		頸肩腕症候群防止とリフレッシュを図る
11:35～12:45	昼食休憩	
実技② 12:45～14:00	一人ずつ順に、「自己録画上映（3分）・自己評価（2分）・（講評10分）」を行う。	手話付与の体験と、講評をふまえて手話表現の向上をめざす
14:00～14:15	休憩	
意見交換 14:15～15:00	1日目の実技について意見交換を行う。	意見交換を通し、課題を具体的にする
おわりに 15:00～15:15	1日目終了挨拶 事務連絡	

備考	
----	--

総務省「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」シラバス

実技【2日目】 ※受講は実技【1日目】と同じ①②のいずれかの日程を選択してください。

①2021年1月11日（月・祝）10：00～16：00

②2021年3月21日（日）10：00～16：00

講師団 ※敬称略・順不同

中西久美子（一般財団法人 全日本ろうあ連盟理事）

江原こう平（東京手話通訳等派遣センター 事務統括・日本テレビ「NNNニュースサンデー」手話通訳者・手話通訳士）

柳喜代子（認定NPO法人 障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」ディレクター・手話通訳士）

重田千輝（認定NPO法人障害者放送通信機構「目で聴くテレビ」ディレクター・キャスター）

題材 ※以下題材より一人1題材を選び、事前に自己録画し提出してください。

以下の題材で、ご自身の手話表現をされた録画をお持ちの方は、それを提出いただいても構いません。

題材1) ローカルニュース番組

題材2) 全国ニュース番組

題材3) 新型コロナウイルス首長会見

題材4) その他教養番組等

内容		目的
実技③ 10：00～11：15	一人ずつ順に、「自己録画上映（3分）・自己評価（2分）・（講評10分）」を行う。	手話付与の体験と、講評をふまえて手話表現の向上をめざす
ストレッチ体操 11：15～11：20		頸肩腕症候群防止とリフレッシュを図る
11：20～12：20	昼食休憩	
実技④ 12：20～13：35	一人ずつ順に、「自己録画上映（3分）・自己評価（2分）・（講評10分）」を行う。	手話付与の体験と、講評をふまえて手話表現の向上をめざす
13：35～13：50	休憩	
総括 13：50～14：50	実技実習の総括	
意見交換 14：15～15：00	講義と実技を通しての意見交換を行う。	意見交換を通し、課題を具体的にするとともに、研修の成果を効果的に生かす
まとめ・閉会 15：00～15：15	全体を通してのまとめ 閉会挨拶	

備考	
----	--